

# 森林組合だより

発 行

丹後地区森林組合  
京丹後市弥栄町吉沢940番地

☎ 0772-65-4670

令和元年度

## 第二十四回通常総代会開催



令和元年五月三十日(木)午後一時三十分より、丹後地域地場産業振興センター(アミティ丹後)にて通常総代会を開催しました。総代会の出席者は、総代数二百三十名のうち、本人出席七十三名、書面議決書による出席百二名でした。

梅田武範代表理事組合長の開会挨拶により始まり、ご来賓の京都府丹後広域振興局長代理副局長前田尚様、京都府森林組合連合会長代理代表理事専務森井一彦様、京丹後市長代理副市長佐藤博之様、京都府議会議員森口亨様より、祝辞をお受けした後、議案審議に入りました。



総代会議長には、当日の出席総代の中から、大宮町の堀育夫様が選ばれ、慎重審議の結果、全議案が原案のとおり承認されました。

## 第二十四回通常総代会提出議案

第一号議案 平成三十年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、損失処理案、

注記表、および附属明細書の承認について

第二号議案 令和元年度事業計画設定について

第三号議案 令和元年度役員報酬の決定承認について

一、理事の役員報酬を年額五四〇万円以内とし、各人の額は理事会に一任願いたい

二、監事の役員報酬を年額四〇万円以内とし、各人の額は監事会に一任願いたい

第四号議案 平成三十年度借入金最高限度額決定について

最高限度額一〇、〇〇〇万円

第五号議案 余裕金の預入先及び借入金借入先決定について

農林中央金庫、京都銀行、京都農業協同組合、京都北都信用金庫、京都府森林組合連合会とする



総代の皆様、お世話になり、  
有難うございました。

## 地域でお困りの放置竹林はありませんか？

### 令和元年度府民参加型里山ふれあい事業

本事業は京都府「豊かな森を育てる府民税」を原資として、放置森林において地元自治会等が下刈りや間伐などの里山林保全活動に取り組めるよう事前に行う基盤整備事業です。

事業費は1件あたり50万円を上限とし、森林組合等の専門事業体が委託を受け実施します。応募には地元での合意形成や各種書類の提出が必要となります。

お気軽にお問い合わせください。



作業前



作業後

#### 募集締切について

|     |           |
|-----|-----------|
| 第1期 | 7月31日（水）  |
| 第2期 | 9月30日（月）  |
| 第3期 | 11月29日（金） |

#### 人事短信

業務課長 大久保 弘行

平成31年3月31日付け 退職

総務課係長 辻 千代美

令和元年5月31日付け 退職

#### 出資証券の名義変更等にご協力をお願いします

現組合員さんが亡くなられ、出資証券の名義がそのままになっていませんか？その場合は、お問合せの上、早急に名義変更の手続きをお願いします。住所の変更等があった場合もご連絡ください。



## 新規採用職員の紹介



### 宮田 志保里 (久美浜町佐野)

4月より総務課でお世話になっております。前職は保育関係の仕事をしていましたが、縁あって森林組合にお世話になることになりました。

森林組合の経理事務などは初めてで分からない事ばかりですが、早く覚えて一人前になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。



### 土田 康人 (丹後町成願寺)

6月より業務課でお世話になっております。地元は大阪ですが、丹後の豊かな自然に魅力を感じ、20年前に家族で移住してきました。今ではすっかり丹後人です。

未来の丹後の森がもっと良くなるように日々頑張っていきますので、よろしくお願いします。



### 糸井 小夜子 (網野町下岡)

6月より総務課でお世話になっております。数年前に定年退職し、久々の再雇用での仕事なので、フレッシュな気持ちで森林組合の事業活動等に少しでもお役に立てるよう頑張ってお参りたいと思います。よろしくお願いします。

新たなメンバーで心機一転、健全な組合運営を目指していきたいと思っております。  
よろしくお願いします。



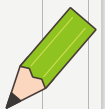
六合目の見晴らし台。登山客で賑わいを見せている。



上/梅雨頃咲き乱れるタニウツギ  
下/天に延びる木道



## 中村俊彦の・・・



皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年の梅雨入りは遅く、6月頃まで比較的過ごしやすい天候が続いたように感じますが、また暑い夏が訪れるので、体調管理には十分気を付けていただきたいと思います。

さて今回ご紹介するのは、その名も知れた鳥取県の名峰「大山」です。皆さんの中で行かれた事のある方も多いのではないのでしょうか。大山とは主峰を弥山（<sup>みせん</sup>1,709m）とする独立峰で、その山容から伯耆富士とも呼ばれています。中国地方最高峰であり、近畿地方からも近いことから関西中国一円から登山客が訪れ賑わいを見せています。

そんな身近な山ですが、標高も3,000m級のアルプスに比べたら低く、どうせ暗い森に覆われているだろうと見くびっていた私ですが、実際に行ってみるとその雰囲気はもはやアルプスそのもので、村のすぐ後ろにそびえる1,700mの迫力はそれ以上に感じました。

また、自然が豊かという表現では足りないほど、「生物多様性」という言葉がこれほどピッタリな自然にも初めて出会いました！中腹にはブナの原生林が広がり、山頂を含む一帯が大山隠岐国立公園にも指定されており、その指定植物はなんと308種！山頂付近には8ヘクタ

ールのダイセンキャラボクの純林が広がり、国の特別天然記念物に指定されています。植物だけでなく鳥類や昆虫類も豊富で、本当に生物多様性という言葉成形にしたような豊かな生態系が形成されていました。

また、地形的にも面白く、山頂付近には緩やかな台地があり、そこから延びる木道はまるで天に続いているようにも見えます！独立峰のため眺望も良く、大山の裾野から日本海まで遮るものなく、見渡すというより、見下ろすことができるのも大山の特徴だと思います。

丹後からは車で約3時間、コースタイムも登り3時間、下り2時間半と、ほどほどには疲れますが、近場でとても良い山だったので、皆さんもぜひ足を運んでみてください。



山頂にて